

## 畑日記

高島 明美

色とりどりの花が咲き、畑で作業するのがより一層楽しみになる季節になりました。今年の大連休は、葦の会も5連休でした！（^O^）／私は富士山のふもとの一面に広がる、ピンクや白の芝桜を見に行ってきました。とても見応えがあってきれいでしたよ！ でも、そこに負けず劣らずきれいだと思ったのが、連休中に水やりをした、葦の会のハウスの中です。イソトマやロベリアが満開！ ダリアやガザニア等の大きな花も開き、とてもカラフルでした。メンバーさんと一緒に感動したかった！見てほしかった！ そう、ハウスの中だけでなく皆が「庭」と呼んでいるハウス前の「伊興ガーデン」も様々な花が咲ききれいでした！！ 誰もいないのがとても残念でした。そして、大きな黒いお尻のクマンバチも飛び始めました。確か去年は、スズメバチがハウスの中に二つほど巣を作り、大変な苦勞をして撤去したなあと思い出しました。



それにしても、5月の畑作業は、とても忙しい！の一言だと思います。作業所の春祭りの準備・北療育センターの草抜き・北鹿浜公園等の花の植え込み・苑田病院さんの24個のプランター作り。etc…。お祭りのお花の準備で、白井さん・増田さんにイソトマの花ガラ摘みをお願いしました。二人ともどっしりと座り込み、一つ一つの花をじっくり見えています。「イソトマの白い汁は体に良くないから触らないようにね！」と言うと、「わかりました。」と小さい声で答え、黙々と作業します。まるで寡黙な渋い職人さんのようです。

苑田病院さんのプランターの植え込みは、みんなで流れ作業のように行います。回収されたプランターの古い土を松本さんや斎藤さんがふるい、新しい土を作ります。プランターを洗い、そのプランターに青木さんや古谷さんがきれいな土を入れます。花田さんや白井さんがマリーゴールドやペチュニアを植えていきます。できあがったものを内藤さんや斎藤さんが運びます。その後の水やりは、田沢さんや秀島さんが張り切ってやってくれています。みんなの息の合った作業、なかなか素晴らしかったです！

私事ですが、プランター作りと言えば、スター不動産さんのプランター寄せ植え作りに久しぶりに挑戦しました。花の組み合わせや色・高さ…考えれば考えるほどわからなくなり、かなりアタフタしてしまいました。ずっと悩んでいると、田沢さんが、「きれいだね！高島さん！」と明るく言ってくれました。みんなにいつも慰められている私です。



そして、連休明けから突然の真夏日になり、慌てて寒冷紗をつけることになりました。ベテラン職員はみんな作業所外のお仕事に行っていたので、まだ新米職員の中江さんと米重さんが、遼さん、宮島さんと一緒に頑張って取り付けてくれました。宮島さんは背が高いので、布を引っ張るのもお手の物です。遼さんはしきりに、「僕、頑張りましたよね！」と米重さんに確認していました。大丈夫！ここのところの遼さんの働きぶりは素晴らしいですよ！さすがの男性陣、頼りになります。

これから暑さも本番です。畑での暑さ対策の首に巻く氷も、すでに活躍しています。猛暑になる予想らしいので、みんなバテないように水分を取って頑張りましょう～！！